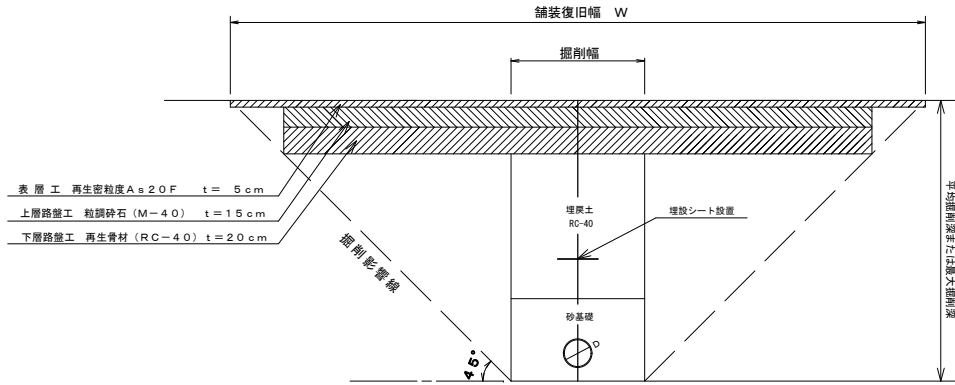


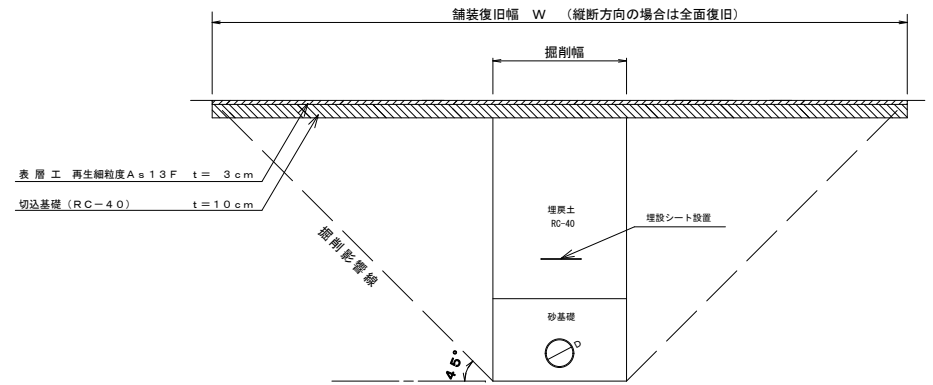
道路占用復旧図①

車道部

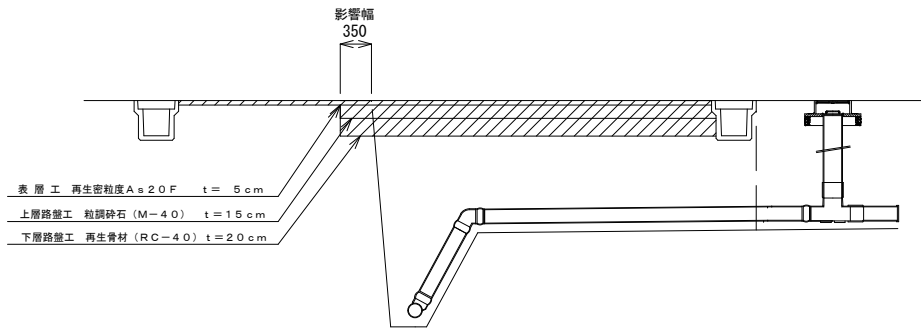
横断面復旧



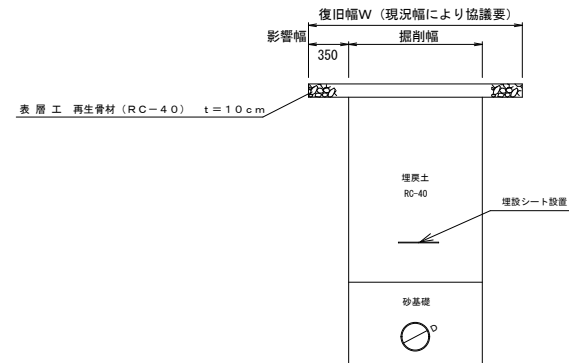
歩道部



断面図



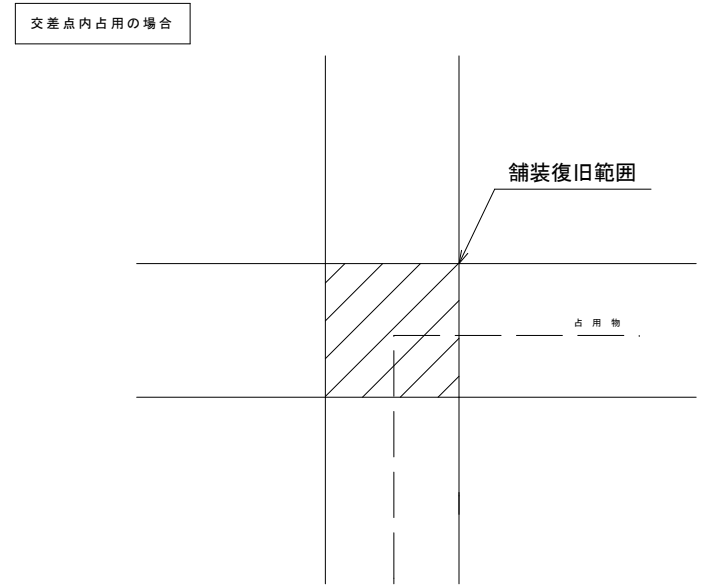
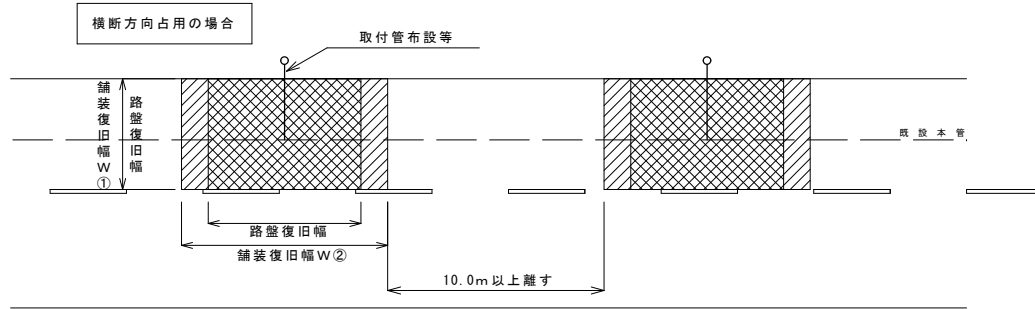
砂利道



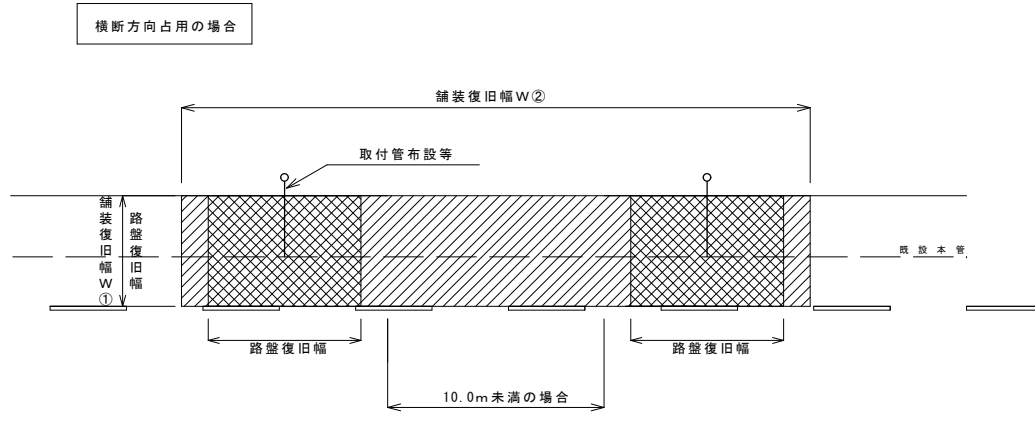
- ※ 横断方向の路盤復旧の影響幅は35cmとする。
- ※ 半車線復旧時に影響幅35cmが半車線を越える時は半車線部までとする。
- ※ 縦断方向の掘削影響線は平均掘削深または最大掘削深を用い、路盤および舗装復旧幅を決定する。

道路占用復旧図②

平面図



- ※ 2 箇所以上の占有物施工する時は、復旧舗装端で10m以上はなすこと。
- ※ 舗装復旧幅は、既設舗装幅が6.0m未満は全面復旧。6.0m以上は半車線復旧とする。

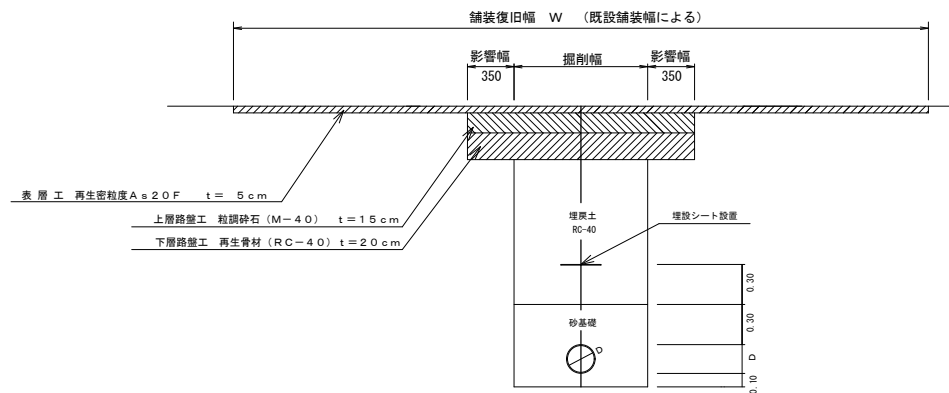


- ※ 交差点内に占有する場合において、舗装復旧方法は原則、交差点内の全面復旧とする。
- ※ 交差点内の復旧範囲については交差点の形状が様々であるため別途、担当者と協議すること。

- ※ 復旧舗装端で10m未満となる場合、舗装復旧は一連で復旧すること。

道路占用復旧図③

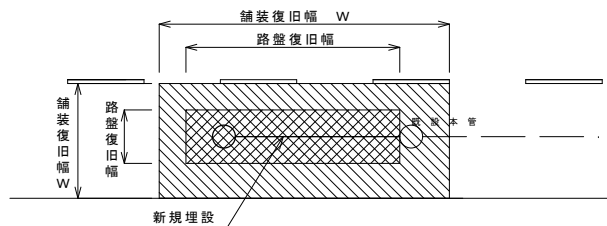
断面図 (車道部)



※ 舗装復旧幅は、既設舗装幅が6.0m未満は全面復旧。6.0m以上は半車線復旧とする。

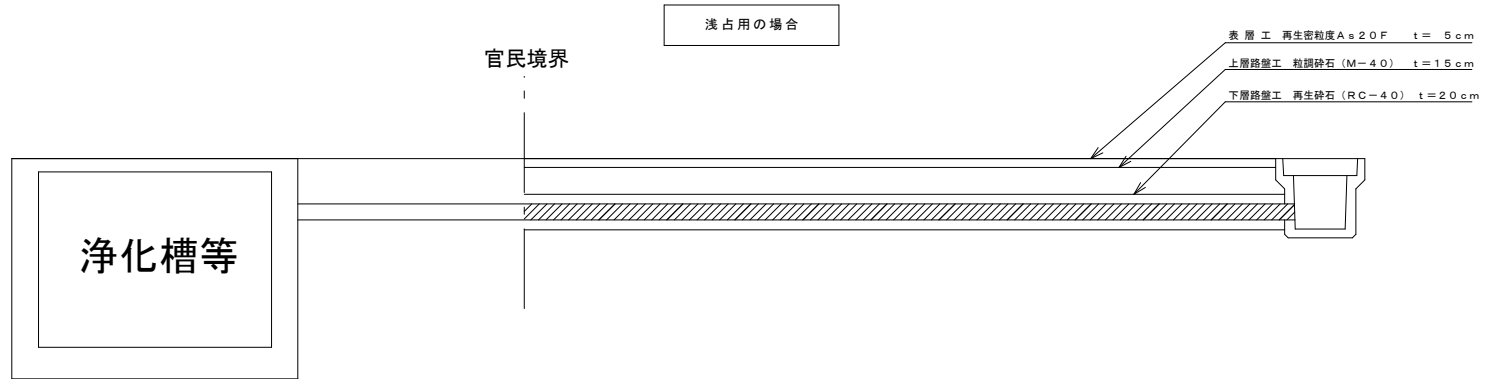
※ 縦断方向に対する路盤復旧は、掘削線より影響幅35cm分。舗装復旧は床掘線より掘削影響線 (45°) 分とする。

縦断方向占用の場合



道路占用復旧図④

断面図



※ 路盤内に占用する場合は、SGP（サヤ管）またはリブ管を使用し、路盤材で埋戻しすること。

